



発行 日本共産党 寝屋川市議会議員団 072-824-1181 FAX: 824-7760 No.3483

寝屋川市議会議員 中林かずえ 宝町 4-33 090-3944-8385 寝屋川市議会議員 松尾信次 下木田町 12-6 090-3056-9924 寝屋川市議会議員 西田まさみ 石津中町 30-3 090-9713-3588 前寝屋川市議会議員 太田とおる 高柳 2-49-2 080-3818-9722

避難所の整備、飲料水・トイレの確保 西田議員が求める

寝屋川市議会3月定例会の文教生活常任委員会の審議の報告です。防災防犯費にかかわって新規施策、拡充された施策についてお知らせします。

◆ 小学校体育館へのエアコンの設置

【予算1億6441万5千円】
全市立小学校に市立中学校に設置されているエアコンを計画的に設置します。
地震などによって、電気やガスが遮断された時でもLPガスによって冷暖房ができます。

● コミュニティセンター体育館へのエアコンの設置

【予算2427万5千円】
災害時などに、市民が安心して避難できる

● 避難所鍵BOX (自動開錠機能付き) の設置

【予算1410万円】
発災直後に地域住民がすみやかに避難できるように避難所の開錠に必要な鍵やマニュアルなどを入れ、設定した震度で自動的に開錠する機能の付いた鍵BOXを、災害時の避難所となる全市立小中学校の門の近くに設置します。

● (仮称) 市民大訓練の実施

【予算206万4千円】
今年、11月10日、日曜日、市内全小学校区を対象に避難所開設訓練や避難者の点呼等を行います。
市民約7000人の参加を予定。
※市は、1避難所につき、市職員6人配置するとしています。

● 防災行政無線更新整備事業

【予算の執行は2025年になるため、2024年度の予算はなし】
住民への防災情報などを伝達する防災行政無線の安定した運用ができるように、高性能な屋外スピーカーを整備し、音声の届く範囲の拡大や、聞き取りにくいといわれていた音声の明瞭に聞き取れるよう、市内公共施設など52か所に設置されている防災行政無線の更新整備をおこないます。

● 防災活動服及びビブスの購入

【予算472万7千円】
大規模災害時、様々な人が活動する中で一目で本市の職員であることがわかるような防災活動服とビブス(人物やチーム等が識別できるように着用するベスト)を購入します。



● 指定避難所へのワイヤレスメガホンの配備

【420万1千円】
発災直後の円滑な避難所運営をはかるため、停電時でも使用できるワイヤレスメガホンを全市立小中学校に1校あたり3台を配備します。配備台数102台

● 救助用資機材の拡充

【221万5千円】
大規模災害時など、長時間の救助活動に備

● 救助用資機材の拡充

西田議員は、文教生活常任委員会の予算審議で能登半島地震を教訓に避難所の環境整備、水道、トイレの確保とともに、災害から市民の命、くらし、生業を守るため、引き続き防災対策を拡充していくよう求めました。

災害から市民の命を守るための対策 避難所鍵BOX設置、(仮称)市民大訓練の実施



寝屋川市防災備蓄センター (打上新町)



香里園駅前に公衆トイレの設置を

香里園駅東口のフレストというスーパーの前で宣伝をしていた時のことです。通りがかりの方が、「あなたは、市議員ですか？」と声をかけられました。「そうです」と答えると「香里園駅前にトイレがなく困っています。ほかの方もよく言っておられます。東側は、これまで休業していたフレストが再開したので、お客様のトイレができるかと思っていただけ、トイレは事務所にあり、使わせてもらいいにくい」「駅近くのコンビニのトイレなど借りているが気がつかう、安心して利用できる公衆トイレを作ってほしい」「高齢者の方が、不自由しておられます。市に申し入れてトイレを作ってほしい」と要望されました。

香里園駅は、現在高架化工事のため、大きく様変わりしています。以前はフレストの中にトイレがありましたが、今は2階建ての駐輪場になっています。「香里園駅の高架化工事が終了するまで待つことはできません。1日も早く香里園駅前に公衆トイレを作ってください」と再度強く要望されました。

寝屋川市駅前や萱島駅前には公衆トイレがありますが、香里園駅前と寝屋川公園駅前には公衆トイレがありません。



「駅前に公衆トイレを」は、切実な願いです。(西田まさみ)

毎月1回行っているのしくあそぼう会。地域で子育てされている就学前(主に1歳から2歳くらい)の子どもとお母さん(時にはお父さんが参加されることも)に遊びの場の提供と寝屋川市政について、お知らせし、市政への要望などをお聞きする取り組みです。今年で9年目の取り組みとなりまし。4月は、香里ふれあいハウスで、親子のふれあい遊びを中心に行いました。この日の参加者は、2組でした。少し寂し

議員誌



西田 まさみ

いなと思ったのですが、二人の女の子は年齢が同じでとっても元気でした。最初は緊張してお母さんに引っ付いていました。お母さんの膝に乗ってのお舟っこ、手遊びや「だるまちゃん」の絵本の読み聞かせでは、しっかりと反応してくれて、素敵な笑顔がいっぱい見れて、私たちはとても癒され、たのしい時間を過ごすことができました。来月は、木屋元町の畑での取り組みです。子どもたちとの出会いが楽しみです。

大阪府は今こそ中小企業支援を 日本共産党の提案

日本共産党の提案④
府が中小企業・非正規労働者へ
賃上げ支援を
男女の賃金格差なくす

賃上げが物価高に追いついていません。政府も大阪府も、本気で賃上げにとりくむべきです。



日本共産党の提案⑤
奨学金返済総額の
半分まで府が補助を

社員の奨学金返済を肩代わりする企業への支援制度が始まっています。ただ大阪府の制度は1社上限50万円1回だけ。

山形県
女性従業員の賃上げに1人5万円の補助金
女性の正社員化に1人10万円の補助金

岩手県
時給50円以上賃上げた中小企業へ
従業員1人5万円の補助金

岩手県
奨学金本体への返済支援
社員1人あたり上限250万円まで

日本共産党の提案⑥
国保料の府内一本化は中止、
値下げを

今でも高すぎる国民健康保険料。2024年度はさらに大幅値上げの危険が。維新府政が国保料を府内で一本化、市町村が行ってきた財政補助がなくなるためです。



日本共産党の提案⑦
子どもの医療費は
18歳まで無料に

大阪府の補助は就学前まで。しかも0歳でも受診1回500円が必要です。

東京都
18歳まで補助、就学前は無料



日本共産党の提案⑧
小中学校給食費を無料に

全国ですむ給食無償化。大阪府は市町村まかせです。

東京都
無料にする市町村に都が経費の半額を補助(24年度から)

青森県
全市町村に県が給食費分を補助(24年10月から)

